

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

エリア内の両地区は、地域福祉活動が活発に進められている。一方で、高齢化も進んでいるため、活動の担い手不足が課題で、支援が必要。さらに、地域の見守り体制の強化に向け、支援を進めていく事が重要になっている。
両地区の高齢化も進む中で、個別の生活支援グループへの支援をさらに続け、現在の課題である活動拠点づくりを進める事が重要になっている。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○地域の福祉活動の人材育成事業への支援については、連合や地区社協の役員等が、共通の目的意識を持って地域活動に取り組むことができるように進める。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○各地区の生活支援グループへの事務局的な機能として運営支援を以下の通り行う。 ・定例会の開催支援 ・生活支援・地域活動COと包括職員との連携による、個別課題の共有や専門職との連携が必要な場合、迅速にできる体制を作る。 ・活動のためのスキルアップやモチベーション向上のための研修の企画
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○医療との連携が必要かつ地域での見守りも必要なケースを抽出して、個別レベル地域ケア会議を実施する。 ○地域での見守りに関する連携会議「地域の見守りについて語ろう」を自治連合・民生委員・地区社協各会長とケアマネジャーを一同に介して実施し、見守りの重要性についての地域啓発の一助とする。 ○「せや八福札」の出張受付等の機会を利用し、地域でのさりげない近隣の普段からの声掛けや見守りの大切さを啓発する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	活動拠点が少ない地域へのアンケートを実施した結果、身近な活動拠点を希望する団体が多い状況が明確になり、地区を限定せずだれでも利用できる新たな拠点を運営ボランティアの育成と同時に進める。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○認知症の当事者やそのご家族などが気軽に参加できるコミュニティカフェをボランティアグループと地域の福祉施設との共催で行う。 ○カフェのボランティアのモチベーションや対応力向上のためのフォローアップ研修を行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・人材育成事業への支援については、支援の結果、ボランティアグループの活動の活性化に繋がったため、今後工夫し支援を続ける。
・各生活支援ボランティアグループへの支援の結果、担い手の意識の向上とニーズへの対応ができた。
・個別・包括レベル地域ケア会議において、参加した専門職・地域の方々等が、認知症高齢者や家族が地域で自分らしく生活を送ることができるよう、見守り体制を整えることが必要との認識が高まった。これを機に、今後は体制づくりに繋げたい。
・地域福祉活動の拠点については、運営ボランティアの意識が高まり、自主的に拠点づくりを進めるまでに至っており、支援を続けることはさらに必要と考える。
・コミュニティカフェはボランティアにより定例化し、地域の居場所づくりを進め、ケアプラザの個別の相談解決へも結び付いている。

区からのコメント

活動拠点立ち上げに向けて、地域住民と協働しながら取り組んでいただきました。各団体の連絡会やアンケート等により、地域ニーズの把握に努めていただきました。引き続き、地域の課題解決に向けて、地域住民主体の活動支援をお願いします。
担い手不足が課題としてある中で、ボランティアカフェを通じて、新たな担い手の参加がありました。反響のあった講座については、次年度以降、拡大して実施することも検討していると聞いています。担い手のニーズを把握しながら、継続して地域活動に取り組めるよう、引き続き、丁寧な支援をお願いします。

令和元年度二ツ橋第二地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	関係行政機関、地域の福祉保健関係者・医療・福祉サービス、ボランティア団体等との綿密な連携を図り、多様な事業者から総合的かつ効率的にサービスが提供されるように調整し、常に利用者の選択を重視した対応を行います。	関係法令などに基づいた対応を行い、マニュアルなどに即した対応を致します。事故発生時、市町村・利用者家族に速やかに連絡し、必要な措置を図ります。賠償すべき事故の場合、損害賠償の対応をします。個人情報保護においては、「個人情報の保護に関する法律」やガイダンスを遵守し、適切な取り扱いをします。個人情報の外部への情報提供に関しては、あらかじめ、文書で利用者・利用者家族に同意を得ることとします。
実績	本人のニーズや意向を把握することを意識し、総合的かつ効率的なサービス提供が行えるよう対応しました。	関係法令などに基づいた対応を行い、マニュアルなどに即した対応をしました。事故発生時、市町村・利用者家族に速やかに連絡し、必要な措置を図りました。職員全体研修で、個人情報保護に関する適切な取り扱いを学ぶ機会を設けました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	・介護保険法の関係法令に従い、当該担当地域内に居住する利用者に対し、可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活が営めるよう支援します。	介護保険法の目的に添い、利用者が可能な限り居宅で自立した生活が営めるよう支援をし、利用者とその家族の身体的、精神的負担が軽減できるようケアプランを作成します。										
職員体制	○管理者1名(常勤兼務)○主任ケアマネジャー(常勤兼務)○保健師1名(常勤兼務)○社会福祉士1名(常勤兼務)○ケアマネジャー1名(非常勤専従)	○管理者 1名(常勤兼務) ○介護支援専門員 5名(常勤兼務1名、非常勤専従4名)										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	166	174	172	171	170	168	134	131	129	128	130	132
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	186	182	188	181	185	180	131	129	126	121	120	110

平成31年度「二ツ橋第二地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	19,936,181		19,936,181	19,936,181	0	横浜市より
利用料金収入					0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	4	△ 4	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	0		0		0	
その他（施設使用料相当額 法人負担分）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）	0		0		0	
収入合計	19,936,181	0	19,936,181	19,936,185	△ 4	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,716,000	0	10,716,000	10,311,390	404,610	
本俸	9,185,000		9,185,000	8,354,504	830,496	
社会保険料			0	639,171	△ 639,171	
手当計	136,000		136,000	1,298,999	△ 1,162,999	
健康診断費			0	10,347	△ 10,347	
勤労者福祉共済掛金	279,000		279,000	7,750	271,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他	1,116,000		1,116,000	619	1,115,381	
事務費	1,597,901	0	1,597,901	1,925,199	△ 327,298	
旅費			0	14,570	△ 14,570	
消耗品費	770,901		770,901	724,430	46,471	
会議随費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	80,000		80,000	58,023	21,977	
通信費	450,000		450,000	442,096	7,904	
使用料及び賃借料	67,000	0	67,000	0	67,000	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	181,132	18,868	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	12,676	7,324	
職員等研修費			0	9,662	△ 9,662	
振込手数料			0	0	0	
リース料			0	63,478	△ 63,478	
手数料			0	3,672	△ 3,672	
地域協力費			0	15,000	△ 15,000	
その他			0	400,460	△ 400,460	
事業費	568,000	0	568,000	51,959	516,041	
運営協議会経費	42,000		42,000	4,540	37,460	予算：指定額
指定管理料充当 事業	526,000		526,000	47,419	478,581	
管理費	6,197,000	0	6,197,000	3,589,773	2,607,227	
建築物・建築設備点検			0	0	0	
光熱水費	1,241,000	0	1,241,000	1,044,655	196,345	
電気料金			0	850,842	△ 850,842	
ガス料金			0	46,047	△ 46,047	
水道料金			0	147,766	△ 147,766	
清掃費	2,114,000		2,114,000	1,330,877	783,123	
修繕費	474,000		474,000	96,928	377,072	予算：指定額
機械警備費	1,000,000		1,000,000	163,166	836,834	
設備保全費	1,368,000	0	1,368,000	599,893	768,107	
空調衛生設備保守			0	43,951	△ 43,951	
消防設備保守			0	151,307	△ 151,307	
電気設備保守			0	311,309	△ 311,309	
害虫駆除清掃保守			0	49,444	△ 49,444	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	43,882	△ 43,882	
共益費			0	0	0	
その他			0	354,254	△ 354,254	
公租公課	857,280	0	857,280	928,025	△ 70,745	
事業所税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
消費税	857,280		857,280		857,280	
印紙税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他（ ）			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
ニーズ対応費			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	19,936,181	0	19,936,181	16,806,346	3,129,835	
差引	0	0	0	3,129,839	△ 3,129,839	

自主事業費収入	526,000		526,000	0	526,000	自主事業への参加料等
自主事業費支出	526,000		526,000	0	526,000	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	23,721,621		23,721,621	23,921,621	△ 200,000	横浜市より
指定管理料（介護予防）	152,400		152,400	152,400	0	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,792,000		5,792,000	5,792,000	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0		0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充充分）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）	0		0		0	
収入合計	29,666,021	0	29,666,021	29,866,021	△ 200,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,343,000	0	25,343,000	26,986,579	△ 1,643,579	
本俸	19,607,000		19,607,000	14,830,700	4,776,300	
社会保険料			0	3,258,910	△ 3,258,910	
手当計	3,171,000		3,171,000	7,827,973	△ 4,656,973	
健康診断費			0	25,240	△ 25,240	
勤労者福祉共済掛金	46,000		46,000	30,250	15,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	1,011,100	△ 1,011,100	
その他	2,519,000		2,519,000	2,406	2,516,594	
事務費	1,661,621	0	1,661,621	1,407,967	253,654	
旅費	200,000		200,000	18,744	181,256	
消耗品費	205,621		205,621	57,115	148,506	
会議賄い費	20,000		20,000	3,908	16,092	
印刷製本費	200,000		200,000	5,523	194,477	
通信費	250,000		250,000	205,654	44,346	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	250,000		250,000	118,950	131,050	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000	3,369	36,631	
職員等研修費			0	16,936	△ 16,936	
振込手数料	30,000		30,000		30,000	
リース料			0	177,758	△ 177,758	
手数料			0		0	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	
その他	436,000		436,000	800,010	△ 364,010	
事業費	1,516,400	0	1,516,400	928,663	587,737	
協力医	630,000		630,000	483,000	147,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	422,000		422,000	36,400	385,600	
指定管理料充当 事業（介護予防）	152,400		152,400	149,820	2,580	
指定管理料充当 事業（生活支援）	312,000		312,000	259,443	52,557	予算：指定額
管理費	1,145,000	0	1,145,000	954,255	190,745	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算：指定額
光熱水費	300,000	0	300,000	277,693	22,307	
電気料金			0	226,173	△ 226,173	
ガス料金			0	16,037	△ 16,037	
水道料金			0	35,483	△ 35,483	
清掃費	400,000		400,000	353,776	46,224	
修繕費	126,000		126,000	25,782	100,218	予算：指定額
機械警備費	319,000		319,000	43,373	275,627	
設備保全費	0	0	0	159,464	△ 159,464	
空調衛生設備保守			0	11,682	△ 11,682	
消防設備保守			0	40,220	△ 40,220	
電気設備保守			0	82,751	△ 82,751	
害虫駆除清掃保守			0	13,143	△ 13,143	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0	11,668	△ 11,668	
共益費			0		0	
その他	30,000		30,000	94,167	△ 64,167	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一三対応費			0		0	
支出合計	29,666,021	0	29,666,021	30,277,464	△ 611,443	
差引	0	0	0	△ 411,443	411,443	
自主事業費収入	0		0		0	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0		0	自主事業経費
自主事業収支	0		0	0	0	
管理許可・目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0		0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: ニツ橋第二地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4600	4235	365	22000	19358	2642			0			0
	その他	5200	6215	-1015	750	1502	-752	0	0	0	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費	5200	6215	-1015	750	1056	-306			0			0
	事業・負担金収入			0		446	-446			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	収入合計(A)	9800	10450	-650	22750	20860	1890	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	1,900	1787	113	17,394	17749	-355			0			0
	事務費			0	80	160	-80			0			0
	事業費	100	4	96	450	697	-247			0			0
	管理費			0			0			0			0
	その他	6800	6664	136	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	6800	6664	136			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	支出合計(B)	8800	8455	345	17924	18606	-682	0	0	0	0	0	0
	収支(A)-(B)	1000	1995	-995	4826	2254	2572	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

ニツ橋第二地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催（1と3）
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催（2と3）
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催（1と2と
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	介護者のつどい「ふれあい」	平成27年度	2 包括	5 地域		1 優先的に取り組む	現在介護されている方・介護経験のある方・介護に興味のある方に対し、心身のリフレッシュ、介護者同士の交流や介護に役立つ情報提供を行うことで、孤立することなく元気に介護が続けられるよう支援する。	介護者へ役立つ情報を提供。年3回。	2	59
2	権利擁護事業「元気なうちから老いじたく」	平成28年度	2 包括	5 地域		1 優先的に取り組む	エンディングノートを始め権利擁護にまつわる内容の講座を開催することで、自分や家族の老後について考え、これからの人生を自分らしく生きることができるよう支援する。	エンディングノートを始め権利擁護にまつわる内容で3回程度の連続講座。	3	94
3	ケアマネジャースキルアップ講座	平成29年度	2 包括	6 事業者		1 優先的に取り組む	ケアマネジャーのスキルの向上を目指す。	介護保険内外のサービス事業所との交流会やインシデントプロセス方式による事例研究・医療従事者との連携を目的とした講座の開催。（2ヶ月に1回程度不定期）	6	144
4	地域の見守りツールについて語ろう	平成30年度	2 包括	5 地域	ケアマネジャー	2 発展させるねら	地域に存在する見守りツールの上に活用し、地域での見守りに対しての意識啓発をしていく。	地域での見守りを行う上で、専門職とどのように連携し、ツールなどをどのように活用していくかを話しあい、身近な地域での見守りについて検討する場を設ける。	1	33
5	民生委員とケアマネジャー交流会	平成25年度	2 包括	7 その他	ケアマネジャー	2 発展させるねら	民生委員とケアマネジャーの顔の見える関係を構築するとともに、地域にあるインフォーマル資源を知る機会とする。地域での一人暮らし高齢者などを地域とケアマネジャーを中心とした専門職との見守り・連絡体制を構築していく。	一人暮らし高齢者の事例を介して、連携の必要なケースに対しての検討を行っていく。	1	57
6	尿モレ予防講座	平成29年度	2 包括	1 高齢者	地域	2 発展させるねら	専門職から尿モレの正しい知識や骨盤底筋体操を学ぶ事で、健康増進と引きこもり予防を目的とする。	ユニチャームによる講話「生活の中で取り入れられる尿モレの予防方法・尿モレへの対処方法」PT・OTによる「骨盤底筋群体操・全身運動」7月開催予定。	2	53
7	こつこつ元コツ @ 諏訪社	平成28年度	2 包括	1 高齢者		2 発展させるねら	65歳以上のエリア内の住民に対し、介護予防の知識と実施について学ぶ機会を提供する。講座後も住民自ら継続的に介護予防の活動について取り組めるように地域の活動団体の紹介や自主化を促す。	口腔、栄養、ロコモ予防をテーマにした連続講座。10～11月頃開催予定。	3	60

ニッ橋第二地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催（1と3）
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催（2と3）
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催（1と2と
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
8	こつこつ元コツ @ 楽老ハイツA集会所	平成28年度	2 包括	1 高齢者		2 発展いさせるねら	65歳以上のエリア内の住民に対し、介護予防の知識と実施について学ぶ機会を提供する。講座後も住民自ら継続的に介護予防の活動について取り組めるように地域の活動団体の紹介を行う。	口腔、栄養、ロコモ予防をテーマにした連続講座。10～11月頃開催予定。	3	11
9	体力測定	平成30年度	2 包括	1 高齢者		2 発展いさせるねら	自らの体力の現状を知ることにより、積極的に運動等の介護予防に積極的に取り組む機会とする	虹の架け橋を主体に、ユーカリの会・東野園にて開催。	1	30
10	みーとすまいる	平成24年度	1 地域交流	2 障害者	養護学校保護児童生徒・	1 優先的に取り組	三ツ境養護学校に通う重度心身障害児を対象とした余暇支援プログラム。親・子・ボランティアが交互にふれあい支え合うコミュニティづくりと、障害支援ボランティア育成を目的とする。	学校の夏季休暇(7月)と春季休暇(3月)に開催を予定。内容としては、音楽や簡単なスポーツを中心とした交流プログラムを予定。	1	15
11	音の駅	平成27年度	1 地域交流	5 地域	地域	1 優先的に取り組	瀬谷区の地域活動交流事業として行い、区内各ケアプラザで実施する。誰もが気軽に参加できるコンサートを地域の施設で行うことにより、施設との連携強化と地域住民が活用できる地域活動拠点開発を目的とする。	区内ケアプラザそれぞれで年間計5回の開催とする。ニッ橋第二地域ケアプラザでは7月に開催、会場についてはエリア内の障害関係施設を予定している。	1	36
12	せやまる・ふれあい祭り	平成23年度	1 地域交流	5 地域	地域	1 優先的に取り組	せやまる・ふれあい館6館共催のお祭り。ケアプラザでは、地区内で活動されているボランティアや貸館登録団体の交流・発表の場を目的とする。	12月初旬に開催予定。なお昨年度まで参加していた、横浜市多機能型拠点こまちの参加については未定。	1	500
13	ボランティアのつどい	平成26年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り組	瀬谷区内で活動しているボランティアの活動発表と交流を行い、区民への活動の周知とボランティア同士の連携を深めること目的とする。	3月の開催を予定。	0	0
14	住民向け健康講座	平成29年度	4 共催（1と2）	5 地域		1 優先的に取	ケアプラザに馴染みのない世代を対象に、運動を中心とした連続講座を行い、効果測定等を設け運動の必要性を感じていただく機会とする。	運動を中心としたプログラムを10月～11月頃に実施を予定。	0	0
15	貸館登録利用団体交流会	平成23年度	1 地域交流	5 地域	貸館利用団体	1 優先的に取り組	貸館利用登録団体を対象に、団体同士の交流やケアプラザからの伝達事項を行う場とする。	団体同士が交流し、他の活動に関心が持てる内容とする。2月頃の開催を予定。	3	85

ニッ橋第二地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催（1と3）
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催（2と3）
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催（1と2と
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
16	親子でぎゅーっとスキニシップ	平成24年度	1 地域交流	3 乳幼児	乳幼児と保護者	1 優先的に取り組み	保育園・地域子育て支援拠点との共催事業。親子遊びの講座を通じ、地域の親子が保育園などの子育て支援施設を気軽に利用・相談できる施設となることを図る。	保育士が講師となって、親子のふれあい遊びを行う。 1月下旬に開催予定。	1	32
17	障害理解啓発講座	平成31年度	4 と共催（1）	5 地域			地域住民が障害について正しく理解し、障害がある方が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりと、障害分野の各種制度や相談機関の普及啓発を進める。	担当エリアの高地区と相談しながら、内容や時期は決定する。 概ね9月以降となる予定。	0	0
18	異世代交流イベント	平成31年度	1 地域交流	5 地域		1 取り優先的に	異世代間交流を目的とした講座・イベントの開催。 地域子育て支援拠点や保育園などとの連携して行う。お菓子づくりやスポーツ等を通じて交流を図る。	11月頃を予定。 内容はスポーツやお菓子作りを通じた交流を予定。	0	0
19	カローリング交流会	平成24年度	1 地域交流	5 地域		1 取り優先的に	区内ケアプラザとスポーツセンター共催事業。カローリングのゲームを通して瀬谷区民同士の交流と元気づくりを行うことと、自主グループ「ニッ橋第二カローリング」のモチベーション向上を目的とする。	スポーツセンター事業と合同での開催となるため、3月頃に開催予定。	0	0
20	ボランティアデビュー講座	平成30年度	5 と共催（1）	5 地域		1 取り優先的に	新しくボランティアを始める方々を対象に開催する。またよこはまシニアボランティア事業の紹介を行う。	区内ケアプラザやボランティアセンター等と連携しながら行う。 9月頃の開催を予定。	0	0
21	ほっこりカフェ	平成29年度	6 と共催（2）	5 地域	高齢者	2 るねらい	誰もが通える居場所づくりを目的に、認知症カフェの機能を持たせたコミュニティカフェを開催。	毎月第二木曜日13時半～15時半に開催。8月と1月はお休み。	9	269
22	ボランティアカフェ	平成26年度	3 生活支援体制整備事業	5 地域		2 発展させるねらい	地域で活動されているサロン・配食ボランティア・自治会等を対象に以下の項目を目的とした連続講座を行う。 ・ボランティア活動への意欲向上 ・スキルアップ（今後の活動で活かせる体操や栄養の知識など） ・ボランティアを行うきっかけ作り ・ボランティア同士の交流をすることでのネットワーク構築を図る	以下のをテーマとし、連続3～4回講座で開催。 ①リスクマネジメント ②接遇や対応、コミュニケーションに関する講座 ③地域活動と専門初稿との連携 ④介護予防の人材育成	3	39
23	ほっこりカフェフォローアップ講座	令和元年度	6 と共催（2と3）	5 地域		2 るねらい	ほっこりカフェは本オープンから1年経ち、自主性を持った運営が求められている。認知症の機能を持つコミュニティカフェとして、認知症をテーマとした内容でボランティアの対応力向上、活動へのモチベーション向上を図る。	①認知症キャラバンメイト講座（8月開催） ②認知症当事者が地域で暮らすことと地域との交流について（講義）・活動の振り返り（1月開催）	2	20
24	打楽器コンサート	令和元年度	1 地域交流	4 子ども	子育て世代親子	1 優先的に取り組み	子育て世代の親子や家族を対象に、子どもとかかわる喜びや子どもを通じた人とのつながりを共有する。地域の身近な場所で子ども連れで気軽に足を運び、音楽を通じて地域の交流につなげることを目的とする。若い世代向けのケアプラザの周知も目的とする	親子で参加ができるよう、1月の休日の実施	1	30